

令和7年度第1回松戸市立博物館協議会 会議録

日 時	令和7年8月3日（日）10時～11時50分
場 所	松戸市立博物館 実習室
出席者	<p>（委員）</p> <p>会 長 小島 孝夫 委 員 深沢 久 委 員 大西 一樹 委 員 岡田 啓時 委 員 頓田 絵里子 委 員 日高 慎</p> <p>（事務局）</p> <p>教育長 波田 寿一 生涯学習部長 村上 陽子 博物館館長 渡辺 尚志 文化財保存活用課職員（博物館） 10名</p>
議 題	<p>議事</p> <p>（1） 松戸市立博物館リニューアル基本構想・基本計画の事業評価について</p>
公開 非公開	公開（傍聴者0人）
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 松戸市立博物館リニューアル基本構想・基本計画事業評価報告書【令和6年度実績】（案）（資料1）

司会 議事に入る前にご報告を申し上げます。松戸市立博物館管理運営規則第14条第2項の規程により、本会議の成立は、委員の過半数の出席が必要とされております。本日は6名のご出席をいただいておりますので、本会議は成立となります。

会長 傍聴希望者はいませんので、このまま議事に沿って進めて参ります。議題(1)「松戸市立博物館リニューアル基本構想・基本計画の事業評価について」説明をお願いします。

議題(1)「松戸市立博物館リニューアル基本構想・基本計画の事業評価について」事務局から説明

会長 まず確認ですが、今回の承認・公表の対象になるのは、松戸市立博物館リニューアル基本構想・基本計画事業評価報告書すべてですか。

事務局 はい。そうです。

会長 そうしますと、皆様からいただいた指摘事項と、それらを事務局がまとめたものを、合わせて全部の承認・公表となります。

事務局の説明について、ご質問・ご意見ありますでしょうか。

まず、私が外部評価でCをつけたことについて説明します。博物館を「松戸市文化財保存活用地域計画」の拠点施設として位置付けることについて、第1次中期計画の総括にむけて、博物館でも検討していく必要があると考えたためC評価を付けました。事務局とも先ほど内容確認をいたしまして、今後調整いただけるということを確認しましたので報告します。

委員の皆様方、何かご質問やご意見ありますでしょうか。また、事務局の方で今後の対応等について、さらに補足をしていただくことはありますか。

事務局 今後の対応には、予算要求等の部分も入ってきますのでそのあたりもお含みおきいただければ、と思います。

会長 当然、計画的な内容含めてということですね。

事務局 はい。そうです。

松戸市立博物館リニューアル基本構想・基本計画について、単年度ごとの目標設定はさせていただいておりますが、長い期間で最終的な目標達成を進めていくということをご理解いただきたいと思います。

会長 事務局の方からも補足説明ありましたが、委員の方々、如何でしょうか。

教育長 いろいろご評価いただきましてありがとうございます。

今後の参考にしたいと思いますので、委員の方々、一人ずつコメントをいただければと思うのですが、いかがでしょうか。

会長そうですね。それでは順番にコメントをお願いします。

委員主に事業目標 3 と 4 についてですが、こどもミュージアムがすごく楽しみでもありますし、子供たちが楽しく学べるとしており、今からわくわくしています。また、家庭教育学級でも保護者の方の生涯学習についての興味がすごく増えてきてるところですので、リニューアルを機に、保護者が子ども達とともに学び続けられるような、博物館であったら非常に助かります。ぜひお願いいたします。

委員私も事業目標 3 と 4 を中心に見ました。

その中で教師、委員がどのように関わると、より博物館と深い連携になるのかということや、子供たちがどう博物館と関われるのかということがこれからどんどん出てくるのが楽しみだなと思います。

逆に言うとその点が見えてこないところがあるので、そのあたり如何かと思えます。

会長今のご指摘について、事務局いかがですか。

事務局学校機関との連携について博学連携がございます。博物館事業の一つとして博物館アワード、出前事業、教員との関係ですと研修等、様々な博学連携でご協力いただいております。先生方の博物館の活用については、先生方に博学連携を理解していただくことだと思っております。

授業としてどのように活用していただくか、というところで博物館も働きかけをし、ご理解していただく必要があると思っております。

会長ありがとうございます。次の方ご意見等をお願いいたします。

委員博物館とかかわった 23 年間を振り返り、外部評価に当たりましたが、博物館が様変わりしてきていると感じています。

友の会が博物館をどのように使用し、どのように市民との交流を図って、家庭にどのように博物館をしみこませるか。それについて、友の会に何ができたか、ということを考えながらやってきました。

博物館のあり方が当初から比べると様変わりし、家庭に近づいているな、博物館が意識的に市民に近寄ろうとしていることを肌で感じています。

従って、私の評価は殆どが A になります。

博物館を支援する友の会としては、博物館の努力を大いに評価した上で、今後期待したいと思えます。

委員松戸市立博物館の自己評価で、資料調査について時間が取れないと書かれているところがありましたので、そこが大きな課題だと思い、評価をつけました。

また、他の博物館と比較をしたときに、松戸市立博物館は今後できるこどもミュージアムについて、他の博物館ではなかなか進められていないよう

なところを先んじてやっているというところがありましたので、良い評価ができると考えておりました。

館蔵資料以外のものの調査に時間が割けないと書かれていたことについて、他の市町村の情報を考えますと、個人でお持ちの資料がかなり散逸している状況が、どこの都道府県でもあります。場合によっては、県指定の文化財の所蔵者が別の県の所蔵者になってしまう、県指定を解除するというようなことが議論・議題に上がってくるが増えてきました。そのようなことも含めて、市内の個人でお持ちの資料の調査というのは、博物館だけの仕事ではないと思いますが、市の方でやっていかないと散逸していつてしまうということが起きてきますので、このようなところの核になる施設として、松戸市立博物館が位置づけられていって欲しいと考えています。

委員私は資料をなぞって機械的な評価をしました。

事業目標 1 の所蔵資料の公開の対応について、今、若者がスマホで簡単に画像をアレンジし、SNS をあげるということをよくやっているの、この目標は良いと思います。

事業目標 3 にある保護者向けの講座について、今は親子の仲が良く一緒に出かけていることも多いです。そのため、保護者を取り込み、どうしてもらおうかというのは非常に重要だと思います。

あと事業目標 5 の公共交通機関について、車の免許を取っていない人が増えているため、徒歩で来館する人が多くなると思います。そのため、わかりやすい案内が必要になってきます。私も帰るときにバスを使用しますが、バスの時間が合わず、徒歩で駅まで行く際に道を間違えて駅に着かなかったことがあります。わかりやすい案内標記をよろしくお願いします。

会長各委員からご意見いただきました。

目標については観光事業を意識した計画になることがありますが、松戸市の事業計画は、博物館としての独立した計画がきちんと意識した目標になっているので、私自身この事業目標については高く評価しております。

松戸市でいろいろな会議に出て意見を述べるのですが、松戸市の横の連携がなかなかうまくとれていないなと思います。

教育委員会の中でも「松戸市文化財保存活用地域計画」で、拠点施設としてこの博物館を位置付けておりますので、さらにご配慮いただきたいということが、私の評価の意図です。

委員の方から様変わりという言葉が出てきましたが、博物館をめぐる一番の様変わりは、博物館が独立して博物館独自の活動をしてきましたが、今は色々な関係を作り、連携して博物館の活動を社会に提示していく、展開していくということが、より一層必要になっていきます。

様変わりということですので、今後のリニューアル計画も含めて、外部の方々、また、行政の方々と、様々な連携を深めながら博物館の活動に従事していくという点が、開館当時から大きく様変わりした博物館の変化ではないかと、みなさまのご意見を承って感じました。

委員の皆様の方からさらに意見等ありますでしょうか。

事務局から総括して補足していただけることはありますか。

事務局 今回のリニューアル計画が令和 5 年度に策定されまして、今回、今期計画の事業評価を無事迎えられ、外部評価ということで皆様の貴重なお時間をいただきましたこと、ありがとうございます。委員の皆様からいただいたご意見等につきましては、事業計画の改善に向けて、進めていくと同時に今後一層の成果を上げられるように勤めて参りたいと考えてますので、引き続きよろしく願いいたします。

会長 ありがとうございます。それでは、お諮りしたいと思います。松戸市立博物館リニューアル基本構想・基本計画事業評価報告書【令和 6 年度実績】(案)を決定してよろしいでしょうか。併せて、この内容を公表してよろしいでしょうか。

「異議なし」の声

会長 ありがとうございます。議事(1)について、承認されました。それでは事務局の方は、事業評価について、引き続きよろしく願いいたします。以上で本日の議題はすべて終了となりますので、事務局に進行をお返しします。

事務局 ありがとうございます。それでは先ほどご審議いただきました博物館事業評価について補足いたします。

今回の協議会では、委員の皆様から頂いた外部評価をと内部評価の結果をとりまとめた「事業評価報告書(案)」の報告をいたしました。

今回ご承認いただいた事業評価報告書(案)はこの内容で決定し、ホームページ等に公表いたします。

今後、事業評価の結果を反映し、事業改善に必要な経費があれば、予算要求をまいります。それを踏まえ、次回協議会では令和 8 年度の事業計画について説明できればと考えております。

以上をもちまして、令和 7 年度第 1 回松戸市立博物館協議会を終了いたします。

それでは、最後に、渡辺館長よりご挨拶を申し上げます。

【館長 挨拶】

事務局ありがとうございました。次回の協議会につきましては、令和 7 年 10 月末から 11 月上旬の開催を予定しています。開催の際には、改めてご案内をいたしますので、よろしくお願い申し上げます。
本日は長時間にわたって、ご意見を賜わりありがとうございました。